

安楽寺だより 第32号

〒105-0014 東京都港区芝1丁目12-18 電話：03-3451-1509 FAX：03-3798-2238

発行者：藤澤 克己（安楽寺住職） ホームページ：<http://www.anraku-ji.org/>

（安楽寺だよりは1月・4月・7月・10月に発行します）

深まりゆく秋を楽しみましょう

みなさま、いかがお過ごしでしょうか？
お彼岸を過ぎた頃からすっかり秋らしくなり、朝夕は冷え込むこともあります、
だいぶ過ごしやすくなりました。



「報恩講」のご案内

日時：**11月10日(金)**午後1時～

お勤め：正信偈

ご法話：成田 善真 師

（横浜・善行寺住職）



- 昨年に引き続きお迎えする
布教使さんです。親しみやすく
分りやすいお話を一緒に聴聞しましょう。
- お斎（おとき・食事）の用意がありますので、
早めにいらして召し上がってください。
- 初めての方にもぜひご参詣くださればと思います。
分からないことがあれば、本堂入口に
いる世話役にお尋ねください。

お彼岸には多くの方がお参りにお出掛け
くださいました。墓前に手を合わせ、故人
を偲びながら語りかけている姿が、とても
美しく感じられました。



読書の秋、食欲の秋、スポーツの秋など、
よく「〇〇の秋」という言葉が使われます。
読書でも運動でも、何をするにつけても、
じっくり取り組みやすく味わいが深まると
いうことでしょうか。実りの秋をそれぞれ
に楽しみましょう。

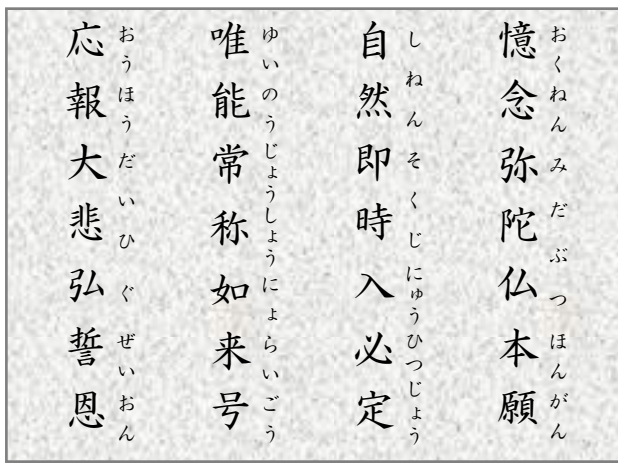
《あれこれ抄》

▼秋の「安楽寺だより」を
お届けします。▼東京では
八月の日照時間が観測史上
最短を記録したそうです▼
野菜の価格が高騰しました
し、長い目で見ると健康へ
の悪影響が懸念されるそう
です。▼毎年飼育している
スズムシが次世代の「いの
ち」を卵として土の中に残
してくれました▼来年六月
に孵化するまで土を乾かさ
ないよう守っていきます。
▼東京の本山である築地本
願寺が十一月に装いを新た
にします▼新しい取組みも
始まるそうですので、ぜひ
関心を持ってお出掛けくだ
さい。▼関連してシステム
化推進事業があり、住職は
昔取った杵柄（元システム
エンジニア）でお手伝いす
るご縁をいただきました▼
築地本願寺でお会いするこ
とがあるかもしれません。

秋の彼岸会法要をお勤めしました

去る9月23日(秋分の日)午後1時から秋の彼岸会法要を執り行いました。正信偈(しょうしんげ)を一緒にお勤めしてから、お経本1頁分のお言葉を読み解いて、そのお心を味わわせていただきました。

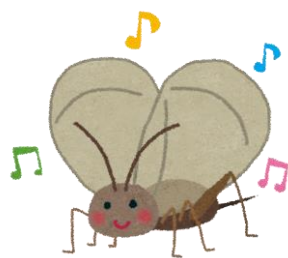
お話の流れで、内陣にある4本の巻物は何かと尋ねられました。関心を持って質問いただけるのは嬉しいことです。実は巻物になっている「お経」です。よろしければ次に本堂にお参りの際にご確認ください。



4巻は(右から)
「無量寿経・上」
「無量寿経・下」
「観無量寿経」
「阿弥陀経」です

《意味》阿弥陀仏のご本願を思い続ければ／信心をいただくと同時に必ず仏になることが決定した位になります／だから、常に阿弥陀如来の名号を称えて／すべての人々を救って下さる大悲の恩に報いましょう

《季節の思い出》



8月下旬開催の「スズムシの集い」には多くの方が集まってくださいました。しばらく美しいスズムシの音色に耳を傾けた後、小さなお子さんが飼育ケースに移し替えるのを大人たちが手伝い、にぎやかで楽しいひと時を過ごしました。

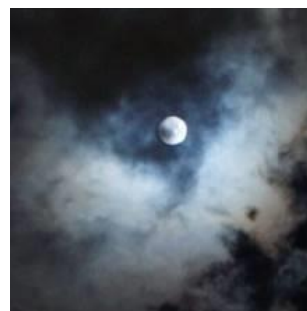
お彼岸のお墓はお花がきれいです



安楽寺墓地のススキ(9月)



雲間に見えた中秋の名月



住職コラム

子どもたちに迷惑をかけたくない?!

最近、「終活^{しゅうかつ}」という言葉が流行っているようです。「人生の終わりのための活動」の略だそうです。仏教では「生死一如^{しやうじいちにょ}」といって生と死とが別々ではないと考えます。どのように死を迎えるかを考えることは、その日までをより良く生きることを考えることに他なりませんので、「終活」は人生を豊かにする一助になるでしょう。

ところで、「終活」の話題の中で「子どもたち(周囲)に迷惑^{こぼ}をかけたくない」という声の聞こえてくることがあります。様々な葛藤を抱えつつ、そのような思いに至る方もいらっしゃることでしょう。心掛けとして見習いたいものです。

一方で、まず誰一人として他人の世話^{かたぐ}にならないで生きることはできない、という事実をしっかり受けとめたいものです。

子どもや周囲の世話にならないと頑^{かたぐ}なに拒む姿は、次の世代がその次の世代の世話になるのを否定することに繋がらないでしょうか。親世代という身近な人生の先達から伝わるものがあるはずです。であれば、堂々とありがたく世話になる姿を子どもや周囲に見せることも終活の一環として大事な視点に思えます。

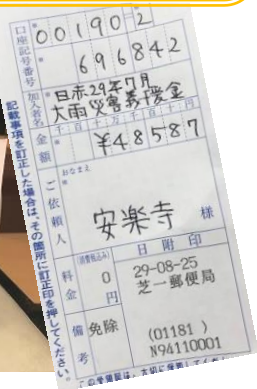
大切なのは感謝の気持ちを忘れないことではないでしょうか。

世話するのが迷惑と受けとめられるのは、感謝の気持ちを口にしない人に対してかもしれませぬ。逆に言うと、世話になっていることに対し感謝の言葉の出る人は、迷惑と思われていないように思いますがいかがでしょうか。

ぜひ、堂々とありがたく世話になる姿を見せ合いませんか。



九州北部を中心とした
豪雨災害義援金の募金にご協力
ありがとうございました



九州北部を中心とした豪雨災害義援金の募金を呼びかけたところ、たくさんの方々にご賛同をいただきました。

集まった 48,587 円を、日本赤十字社を通じて送金させていただきました。

《安楽寺総追悼法要のお知らせ》

来たる 12 月 23 日(土・祝)の午後にこの1年間にお亡くなりになった方々の合同追悼法要を行います。

該当される方には 11 月中旬に改めてご通知いたします。

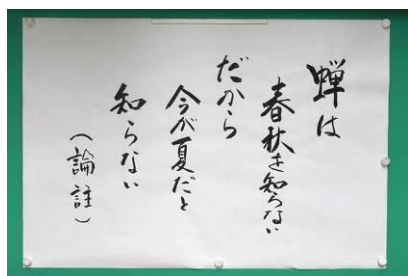


ご家族・ご親族が集まる
年回忌法要とは違って、
個人単位で参加していただく法要になります。

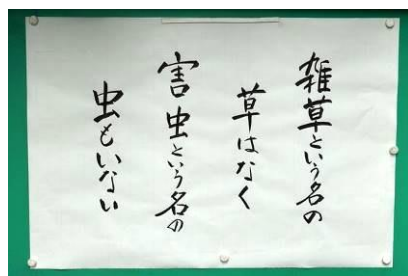


月々の言葉 ～安楽寺 伝道掲示板から～

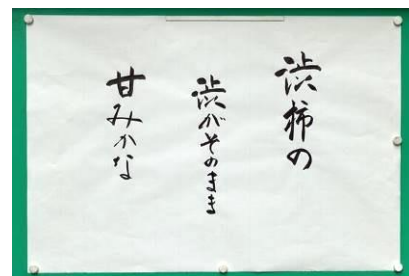
お寺の入り口に、その時々々の伝道の言葉を掲げています。(1か月毎)



2017年8月



2017年9月



2017年10月

「築地本願寺」の境内地が整備され 新しいサービスが始まります

「首都圏宗務特別開教区伝道推進基本計画」に基づいて築地本願寺の境内地が整備されています。みなさんにご進納いただいた本願寺懇志の一部がこの事業に使われています。

昨年まで駐車場として使われていた境内地は、工事完成予想のイラスト図にあるように、部分的に芝生が敷き詰められ、本堂に向かって左側には新しい施設が建設されることになっています。



工事完成予想のイラスト図



↑ガラス張りの明るいカフェができるそうです。

9月末時点の様子です→
本堂に向かって右半分の境内には青々とした芝生が敷き詰められています。



現在工事中です。
11月8日(火)の完成予定です。

「定例法話会」の今後の予定 (毎月第3日曜日 午後2時～)

伝道掲示板の言葉をもとにお話させていただきます。いつでもご参加ください。

10月15日(日) 11月19日(日) 12月17日(日)